

T.ICU / HCU (指導責任者 菅原 元・各科指導医)

ICU/HCU に入室される患者（術後患者・救急搬送患者・心肺危機に陥った院内患者）の症状の把握，診断，そのために必要な検査の適応・施行・その結果の解釈，そこから導かれる疾患の治療方針の決定・実際の治療の実施を可能にするために，正確な医学知識，診療技術を習得し，厚生労働省の示す到達目標 B「資質・能力」1～9 項目を達成するとともに，到達目標 A 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）を身に付け，到達目標 C 基本的診療業務ができるようにする。

【具体的行動目標】

1. 診療姿勢

- 1) 医療安全、患者の人権および価値観への配慮し、病院理念を遂行できる全人的医療の視点を失わない診療態度を身につける
- 2) 他の職種と意思疎通を図り、チーム医療を実践できる（コンサルテーション、情報提供）
- 3) 診療記録を適切に作成し、管理できる
- 4) 挿管されたり、鎮静されたりしている場合にも、常に意識もった患者として接する。
- 5) 患者とその家族の社会的関係に配慮できる

2. 検査法

- 1) 緊急に結果が必要となる血液検査を選択でき，その結果を判断できる
- 2) 動脈血分析、電解質測定、ACT 測定の評価とそれに基づく治療ができる
- 3) 標準 12 誘導心電図検査の手技を習得し，正常心電図と各種疾患，特に緊急に処置を行なう必要のある疾患に特徴的な心電図異常を判読できる
- 4) 各種単純 X 線像、腹部エコー、心エコー、CT などで、正常及び各種疾患，特に緊急に処置を行なう必要のある疾患の読影できる
- 5) 動脈血を採血でき動脈血液ガス所見から特に緊急に処置を行なう必要のある異常所見を判別できる

3. 基本的手技

- 1) 静脈路の確保、静脈血採血
- 2) 中心静脈カテーテルの挿入、中心静脈圧の測定
- 3) 動脈血採血、動脈ラインの確保
- 4) 観血的血圧測定の為の加圧バックの準備など
- 5) 胃管の挿入と管理・胃洗浄

4. 治療法

- 1) 循環管理
 - 循環動態モニタリングと血行動態の評価（スワンガツカテーテルなど）
 - 各種昇圧剤・強心剤・血管拡張剤・利尿剤・抗不整脈剤の使用法
 - 不整脈の管理（抗不整脈剤の使用法・カルディオバージョン、ペーシング）
- 2) 呼吸管理
 - 血ガスの評価と治療

- 酸素療法
 - 手動的気道確保、気管挿管、
 - 人工呼吸管理（初期設定；病態に応じた設定変更、離脱手順、抜管基準）
- 3) 体液管理
- 維持輸液、細胞外輸液、血液製剤の輸液・輸血療法
 - 体液電解質異常の評価と補正
 - 酸塩基平衡異常の評価と補正
 - 栄養管理
- 4) 血液浄化法
- 血液浄化法の種類と適応について
- 5) 心肺蘇生法
- 6) 鎮静・鎮痛方法
- 各種鎮痛剤・鎮静剤の使用法

【方略: LS】研修指導体制と週間スケジュール

- 1) オリエンテーション 第1日目8：30から救命救急センターで
- 2) 病棟研修
- ① ICU・HCUのカンファランスに 8:30amに参加する
 - ② 各科指導医のもと重症患者の管理を行なう。
 - ③ 受け持ち患者の診察・検査・治療に積極的に参加する
 - ④ 受け持ち患者の血管造影・CTなど施行時には同行する
 - ⑤ 受け持ち患者の退室時サマリーをまとめる。
- 3) 講義・自習
- ① AHA BLS for Healthcare Provider, AHA ACLS Provider manual
- 4) 救急症例検討会・CPA 検証会に参加する
- 5) その他各科で行なわれている勉強会等には積極的に参加する
- 6) 週末にはその週の振り返りを行う。

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
早朝	回診	回診	回診	回診	抄読会
午前	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU
午後	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU	ICU/HCU

【評価 Evaluation】

自己評価後、指導医の評価を受け、評価システム PG-EPOC を利用して臨床研修委員会に提出する。